

学校評価を終えて

1 評価項目集計結果より

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。保護者の皆様の貴重なご意見・評価結果を真摯に受け止め、学校経営のさらなる充実に生かしてまいります。以下に、学校としての分析結果をお伝えします。

<成果と課題>

項目	経営の重点 本気で「学校力」向上！ 学びの芽を育てよう
① ③	<p>勉強が好き「スキルアップ」(知)・・・確かな学力『基礎基本の定着』</p> <p>「楽しくてわかりやすい授業づくり」については、児童・保護者の皆様から高い評価を得ることができたことは、指導している教職員にとって大変嬉しい結果です。これからも基礎基本の定着の徹底を図り、確かな学力が身につくよう、より一層の授業改善に努めて参ります。読書については、進んで本を読んでいるという子どもの割合がやや低い結果となっています。朝読書などの取組を充実させ、望ましい読書習慣をつけていきたいと思ひます。また、家庭学習についても、家庭との連携を図り、習慣化を図っていききたいと思ひます。</p>
④ ⑧	<p>友達が好き「モラルアップ」(徳)・・・豊かな心『おもいやりの心』</p> <p>多くの子どもたちが楽しく学校生活を送り、積極的に学習や行事に取り組んでいるという結果が出ています。たてわり活動など、本校ならではのよさを生かした教育活動の成果も出ているのではないかとと思ひます。また、豊かな心を育む活動についても評価をしていただきました。今年度研究を進めている道徳教育をはじめとして、全教育活動を通して、子どもたちの道徳的実践力を高め、道徳性の育成に努めて参ります。「問題等があったとき、すぐに話を聞いて対応している」という項目について、保護者の皆様からの評価として、まだ不十分などころがあるとの結果が出ています。迅速、丁寧に対応していくことに努めて参ります。</p>
⑨ ⑩	<p>自分が好き「パワーアップ」(体)・・・健やかな体『自分らしさ』</p> <p>体力の向上にかかわり、進んで運動をする取組について、やや不十分であるという結果が出ています。今年度、全校的な縄跳びの取組や児童会の保体委員会による体力向上の取組などを行ってきました。本校の子どもたちの体力は、体力テストの結果から、かなり高い水準にあると出ています。今後も、運動の日常化が図られるように、意図的・計画的な取組を進めていきます。また、安全面についても配慮を怠らず、子どもたちが安心して学校生活を送れるように努めて参ります。</p>
⑪	<p>学校や学級と保護者との連携</p> <p>保護者の皆様には、教育活動やPTA活動に積極的にご協力をしていただきました。学校では、学校便り、学級通信、ホームページ等により、日々の教育活動や子どもたちの様子について積極的に情報を発信してきました。しかし、保護者の方の評価を見ますと、まだ不十分などころがあったようです。これからも、積極的な情報発信に努めるとともに、学校・家庭・地域が連携して子どもたちを育てるための環境を整えていききたいと思ひます。</p>

2 保護者の皆様からの自由記述(主な内容抜粋)

- ・朝読書の徹底を希望します。読書により、集中力、活字力、知識力が増します。ほんの10分間程度でよいので、継続してほしいです。体力面では、休み時間等、体を動かすような取組があればと思ひます。
→本校では、毎日8:20～8:30のさわやかタイムの時間に朝読書を行っています。また、さくらんぼクラブ(読書ボランティア)の方々にも定期的に読み聞かせをしていただいています。今後も取組を継続して行く予定です。体力面については、授業中・休み時間を利用し全校的に縄跳びの取組を行っています。運動の日常化が図られるよう、今後も、楽しんで運動ができる取組を進めていきます。
- ・祖母に挨拶が少ない学校と言われました。私も時々そう思ひます。
→自ら進んで挨拶ができる子どもを育てていくことは、本校においても重点としております。挨拶の大切さについて子どもたちとともに考え、明るく元気に挨拶がとびかう学校にしていきたいと思ひます。
- ・児童の課外活動についても学校内で積極的に評価していくべきだと思ひます。いろいろなスポーツや表現活動で評価を得ている児童はたくさんいます。
→様々な分野で活躍している帯小っ子がたくさんいます。学校便り等でご紹介していきますので、情報をおよせください。
- ・下校時間が遅れ、習い事に間に合わないことがあります。
→決められた時刻に下校できるよう、努めて参ります。
- ・先生のきめ細かな指導や子どもの成長のためによりよい教育活動が学校としてされていることが子どもを通して感じることができ、安心して預けることができます。「保健便り」や「学力アップ通信」など、学校から家庭への情報も多く発信されていて嬉しいです。
→ありがとうございます。これからも子どもたちが安心安全に学校生活を送れる学校、積極的に情報発信をしていく学校を目指していきます。